

福岡女子大学 同窓会

第84号



筑紫海会会報



事務局 福岡女子大学附属図書館内 TEL (092)671-6360 FAX (092)692-9185



初のかすみ祭参加

“これは学生に見せたいですね！”

平成24年11月4日(日)第60回かすみ祭に、同窓会として初参加しました。24年度総会で事業計画にかすみ祭参加を提案したものの、どんな形で、何をしたら同窓生や学生の皆さんに関心を持ってもらえるか、喜んでもらえるか。まずはかすみ祭実行委員会を会長以下で組織することから始まりました。何度が議論を重ね、テーマを次のように決めました。

第三の企画は、同窓会の歩みを写真などで振り返るコーナーです。会報や記念誌に掲載した記事や写真を拡大し展示。社会で活躍する同窓生の写真や活動内容を壁に貼るなど、同窓会の歴史を振り返る機会になればと工夫しました。また、女子大物語の配布やDVD「筑紫海会70年」を会場に流しました。ご来場の先生方から「アカデミックだね。学生にぜひ見せたい。」という嬉しい言葉をいただきました。



趣味の作品コーナー

会員の出版物を読もう。会員の趣味について語ろう。在校生、留学生と交流しよう。企画の第一は同窓会への寄贈本展示コーナーとしました。「エー！こんなにあるんだ」と驚いたのが卒業生の皆さんの寄贈本の数でした。なんと三百三十九冊！同窓生の本を一同に展示しました。並べられた本の姿は壮観で、歴史さを感じさせました。

第四の企画は喫茶コーナー。留学生や在校生が自由に立ち寄り、私達同窓生と語り合える場を設けたいと考え、無料でお茶やコーヒーにお菓子を準備しました。お菓子は市販のものを利用しましたが、25年度は同窓生手作りのお菓子を提供したいとひそかに願っています。自慢のお手製お菓子で協力くださる方いらっしゃいますか。20代の若い同窓生が数組立ち寄り、お互いの学生時代の様子や香住ヶ丘の変わりようなど、先輩の私達と大いに話がはずみました。紅茶に緑茶にとかかわりされる方もいて、和気あいあいの空気が作られて「喫茶」の役割が果たせたのではないかと思います。



寄贈本コーナー

企画の第二は同窓生の趣味の作品を募集し展示するコーナーです。織物、絵画、染色布、版画、ツールペイント、日用雑貨など、5名の方から出展いただきました。



喫茶コーナー

今秋のかすみ祭にも参加予定です。同窓生、学生のふれあいの場として、是非ご参加下さい。(文責 高木)

同窓生ツアー

北九州支部との交流を深めました

平成24年10月17日「北九州再発見ツアー」に参加。TOTO小倉第一工場と無法松酒造を見学。まずはTOTO歴史資料館で、初期の衛生陶器や初代ウォシュレットなどを見る。毎日お世話になるものだけに一同興味津々。その後工場に移

平成25年度 総会のご案内

平成25年度の筑紫海会総会を開催いたします。お誘い合わせの上ご参加ください。会場が変更になっておりますのでご注意ください

平成25年5月26日(日) 11:00~15:00 受付開始 10:00
会場 ヒルトン福岡シーホーク(ヤフオクドーム隣) 1F「アルゴス」
福岡市中央区地行浜2-2-3
Tel 092-844-8111(代表)

会費 7,000円(当日受付にて)
新会員(平成25年卒業生)は3,000円
なお、年次会費(3,000円)のお支払も受け付けます。

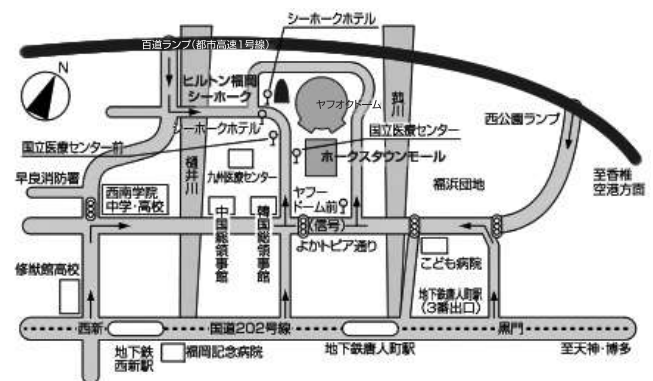
- 2013年版名簿(4,000円)も販売します。
- 議事
- (1) 学校法人筑紫海学園解散に伴う筑紫海会会則改正と業務委託
 - (2) 平成24年度事業報告
 - (3) 平成24年度会計決算報告・監査報告
 - (4) 役員改選
 - (5) 平成25年度事業計画案
 - (6) 平成25年度予算案審議
 - (7) その他

報告 平成24年度学校法人筑紫海学園報告
学長との対談 「女子大の現在、そして未来」

懇親会
本年度当番 大学23・24・43・44・59回生
来年度当番 大学25・26・45・46・60回生

懇親会終了後来年度の簡単な打ち合わせを致します。
申し込み方法 ご出席の方はハガキ・FAX・メールでお知らせください。6面の総会申込み用紙をご利用ください。電話での受け付けはしていません。

締め切り 5月10日(金) 必着でお願いします。宛先は6面に記載しています。



交通機関
バスで「ヒルトン福岡シーホーク前」バス停下車徒歩1分
博多駅から「博多バスターミナル」6番乗り場から
行先番号306番で20分
天神から「天神バスセンター前」1A乗り場から
行先番号305番で15分
地下鉄で 西新または唐人町駅より徒歩20分、タクシーで6分
車で 都市高速1号線百道ランプ出口



動し、ウォシュレットの生産ラインを見学。全部オートメーションかと思ったら途中たぐさんの人の手が加わっていることに驚く。また、塗装ロボットのリモコンちゃんをグレオくんが長いアームを駆使し、吹きつけをしている姿にみな感心し、見入ってしまう。TOTOが開発したウォシュレットGが機械遺産に登録されたと聞いて、トイレの奥深さに感じ入る。その後、平尾

(文責 森田)

波紋



我々女専20回卒はそろって今年、米寿です。私は折角頂いている命なので誰にも迷惑をかける事なく自分らしく生きたいと願い、次の5項目を決め、日々励行しているのを紹介します。・以前、大分大学音楽科助教授で音楽教育を精神障害児の治療に生かしておられる方の話を伺いました。その話の中で、人間が一日に呼吸する酸素量の1/3は脳に活用されるところ。年をとると呼吸が浅くなる為、全身必要量の酸素の供給が不足し、それが老化現象の要因となり脳細胞の枯化が始まる。老化防止には呼吸法が大切でその方法とは1から10まで数を数えながら、徐々に肺が空になるまで息を吐き1から10数えながら大きく息を吸う深呼吸です。一同練習させられたので、私は今でも、朝夕必ず10回ずつ繰り返しています。・聖路加国際病院理事長日野原重明氏が「私は日記をつけているが、昨日のことを今日書く」と話していました。これは絶対真似しよう、今も実行中です。・食事はやむを得ぬ外食以外は自分で作る。・一日30分は毎日歩く。・年一回は一人で、海外旅行ツアーに参加する。以上ですが、皆さん方に何かひとつでもお役に立つことがあれば誠に幸いです。

宮崎 次子(専20家 大分支部)

秋枝蕭子先生特別講演会

(福岡女子大学名誉教授 1954年～1985年在職)

『私の歩いて来た道』

―戦前・戦後の女性の生き方に関わりながら―



県内外から参加した同窓生や、平成生まれの在学生も加わって230名を越え補助椅子が用意されることとなる。

昨午10月24日(水)、福岡女子大学地域連携センターと同窓会筑紫海会との初の共同主催により(学校法人筑紫海学園協賛)特別講演会が、秋枝先生をお迎えして開催された。

「春からの約束どおり、会場の学内視聴覚室は、

特別講演会 作家 高樹のぶ子氏

『アジアへのまなざし』

さる1月12日(土)、福岡市天神のアクロス福岡国際会議場で、作家高樹のぶ子さんの講演会を開催しました。女子大と同窓会の共催、筑紫海学園の協賛で開催した特別講演会の2回目



コンセプトは、国際的視野を持つ女性リーダーの育成を目指す福岡女子大学を地域の方々に知っていただくと同時に、それを支援する同窓会の存在も知ってもらうというものです。

定員は200名でしたが、会場は超満員。応募者が多く、二階席も開放して、270名の出席者になりました。12月に入ってからのお知らせで遅れましたが、同窓会のPR

歩いて来た道の漫談でよいなら引き受けたのですがね、一応レジュメは作ってききました」と、それから1時間30分余り、時折ユーモアを交えながら、まず、日本における女性学研究の草分けとして女子教育史にかかわるまでの経緯を、幼少期に遡って話された。

先生は戦前、女性は「法的無能力者」とみなされていた時代に生まれ、育ち、閉ざされていた女性の社会進出と自立への道を模索された。久々の大学訪問で、開拓者としての体験から、あとに続く女性たちへ限りない愛情と激励のメッセージを送られた。

「長い人生を振り返り、後から考えたら、なにが幸いするかわからない。その

効果も発揮されて、大盛況でした。これも皆様のおかげと深く感謝しております。因みに、出席者名簿で確認できた卒業生の数は61名。



未確認の方や、声かけで同伴頂いた数を考えると、90名近いと推測されます。

内容は、作家の高樹さんが、5年をかけてアジア10

時は試練であつても努力しているのとパッツと周りが開けてくるのです。失敗は成功のもと、転換することはいくらでもあります。」

そしてブラッシュアップという言葉をもって私たちに自立と覚悟を求められた。「せつかくあなたたちが大学で学んだものを、ただ自分と自分の家族の幸福のためだけに考えるのではなく、いずれば何らかの形で社会に還元しなければ残念なこと。ましてこの大学は県費で賄われているのですからそれだけの義務と覚悟は必要です。一旦家庭に入っても子育てが終われば、もう一度ブラッシュアップすること。そのために社会人に開かれた大学が必要と私は願っています。……」

最後には、自身が体験された戦争の悲惨さを伝え、この国の平和を守り抜くことを訴えられた。

「私があと1年・2年と生きている保障などありませんよ。今日の話は遺言と



朗らかにおっしゃっていたが、まだまだです。100歳の先生にまたお会いしたい。」

(文責 迫田)

学校法人筑紫海学園の

解散に向けて

いよいよ最終段階へ

学校法人筑紫海学園理事長 上村 元子(大6被)

前会報では香椎幼稚園舎の解体開始までお話ししておりました。解体の費用が思いがけなく低く収まることばかり、このまま残すより、何か形のあるもので母校に残せないかと云うことになりました。結果、田村能里子画伯の絵画が候補に上がりました。

田村氏は現在、壁画の大作を精力的に完成させ、「アジアのひとのかたち」をテーマに描き続けておられます。母校のめざす「アジアの交流の拠点」と云う意味からも合意が得られました。

ところが作品の入手が難し、諦めかけていたところ、思いも掛けず梶山千里学長のお口添えで、作者と直接交渉の結果、150号の壁画を新たに描いていただくことになりました。

そして後日、田村氏より「凛として」の画題をいただきました。完成は3月末となっております。

どのような作品が完成するのか。私どもの望みに叶うものかなど、不安と期待で待ちわびております。新装なった母校の正面ロビーに設置の予定ですが、仮り



園舎解体後の敷地。旧国道3号線側からの撮影ですが、何もなくなっていました。



体育館が解体され、建設工事ははじまっています。旧香椎幼稚園の敷地は全体の中に飲み込まれてしまっています。

これらをすべて終え、平成25年5月末日をもって、学校法人筑紫海学園の解散にいたる業務を完了いたします。

長い間、学校法人筑紫海学園に尽力いただきました多くの皆様に、理事一同、心より感謝しお礼を申し上げます。



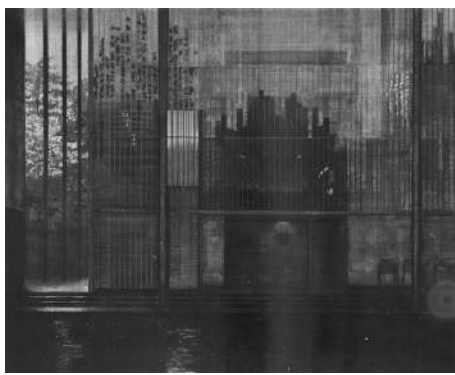
平成23年福岡県文化賞受賞
前田 淑氏(専16文)の
記念公開講演会
「鞍手の国学者伊藤常足と
福岡の人々」

長く勤務しておられた福岡女学院大学の文化祭で公開講演会が昨年の10月27日に開催されました。

先生は、車椅子を降りて演壇に立たれた一時間半の講演の間、次第に声が大きくなり、伊藤常足と常足にまつわる人々を熱く語られました。

「伊藤常足は福岡の儒学者亀井南冥、国学者青柳種信を学問の師とし、学問上多くのの人々と交流を持つ神職であり、国学者であった。地域社会に対しては一人の宗教家の心で係り、遠賀・鞍手の人々への生涯教育や植木・黒崎・芦屋・赤間ヶ関の巡回教授所での教育活動など。男女の能力を平等に認め、女性に配慮して門人たちに励みを与え、日記・著書に「あしやの栄子と」『不知火日記』「筑前の国学者伊藤常足と福岡の人々」「太宰府の万葉」など。

前田先生の略歴
昭和16年福岡女子専門学校(現福岡女子大学)文科を卒業後、昭和25～39年福岡女子大学国文科助手、その間通信教育で法政大学文学部卒、昭和39年～福岡女学院短期大学助教授、昭和44年～平成4年同大学教授、同大学名誉教授。文学博士。(取材 笠、中野)



『晩鐘』第91回院展入選作品



前園さんを囲んで

この度、私の絵を大学に貰っていただく事になりました。大変喜んでおります。寄贈させていただく絵は上野の国立博物館別館を描いたものです。四月の桜の時期、いつもより遅くまで開館していることを知り、出かけました。夕日が落ちて、どこからか鐘の音が聞こえてきました。館内にはもう誰もいない。この「時」「情景」を描きたいと強く思いました。そしてこの作品『晩鐘』が出来ました。

前園さんの略歴
平成8年、日本画教室入門。平成9年福岡県美術展覧会(県展)教育委員会賞を受賞。日本美術院会員の先生の指導で日本美術院の展覧会(院展)に出品。平成12年初入選。以後出品を続けている。

幸せワーク 幸せライフ
～働き続ける為に～

平成24年度福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」参加報告

原田 由美(大26英)



「ワーク・ライフ・バランス」・皆さん耳にする機会も多いのではないでしょう。仕事、家庭、地域生活、自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できたら・とても幸せですね！そんな社会を実現している国、それが今回訪問したオランダです。(環境問題の先駆国。安楽死や麻薬を合法化している。)

80年代の経済危機から奇跡的な復活を遂げ、今やワーク・ライフ・バランス国家と称される国。女性の就業率が70%(80年代の2倍)に達するオランダの今を、紹介いたします。



オランダ・モデル 同一価値労働同一賃金が徹底している国。例えば、労働時間がフルタイムの3/4であれば、賃金・各種手当・休暇・福利厚生などすべて3/4の処遇を受けられる。フルタイムからパートタイムへ、またその逆へも転職可能で、自分のライフステージに応じた働き方ができる。パートタイムで働く女性は6割超。

元々は雇用対策として進められたワークシェアリングであるが、「夫婦二人で1.5人分」という働き方も増加。

育児、介護、学習などの時間が確保でき、一定の所得を上げながら時間的ゆとりのあるワーク・ライフ・

また、団長始め20名の仲間との8日間を振り返ると、自分の中で、大きく動くものがあつたように思います。私たち女性が日々働く中で感じる違和感、閉塞感を個人の感情レベルで終わらせないためには・より社会的な思考と弾力性を身につけるには・個人と社会のよりよい関係をいかに築き次世代へ継いで行くのか・新たな視点で、深く考えさせられる場面の多い、貴重な体験となりました。

今回のもう一つの研修訪問国はフランス。こちらの少子化対策他についての報告はまたの機会に！

われらの仲間
なでしこの系譜



「高齢者が安心して暮らせる社会に」
介護賃貸住宅NPOセンター
三好 京子(大25国)

まさか自分が不動産の仕事をするとは思いませんでした。縁あって三好不動産に嫁ぎ、その仕事の関わりの中で、このNPOの設立となりました。

設立した平成13年の当時は、この業界では高齢の方の入居にあまり積極的ではありませんでした。失礼なお話ですが、健康上、経済的な理由、孤独死の問題など、高齢者の入居にはオーナー様のご理解を得る事に難しいものがありました。

一方、管理させて頂いている物件は、年月を重ね、建替えやリノベーションは別として、供給過剰の中の空室となっていました。この二つのミスマッチをどうにか繋ぐことができないかという思いがNPOの役割となりました。

オーナー様からNPOがその都度一室をお借りし、了承を得た上でそれを高齢者の方に転貸する。家賃は借り主であるNPOが確実に支払ひし、入居者の支援や見守り、サポートもし

ますから滞納やもしもの孤独死の心配もありません。勿論、全てを私どもが行うことはできませんので、行政を初めとした地域のサポーターの方々(病院、介護ヘルパー、民生委員、ヤクルト宅配業者など)とコミュニケーションをとりながら地域全体でお世話をする仕組みを作り活動しています。この中でヤクルト様には、ご協力を得て週に2回ヤクルトを手渡しでお配りすることで、安否確認をしていただいています。留守や応答がない時にはNPOに連絡が入ります。

縁あって携わった不動産というお仕事を通して私ども

もの役目は、地域の皆様に「安心、安全、快適な住まいのご提供をすること」と思っております。地域の方々のライフステージに合わせて、ご希望のお住まいを提供することを、母体である三好不動産と、ご支援が必要な方々には、介護賃貸住宅NPOセンターで対応をさせて頂くという役割分担で行っています。時折、NPOで入居されたお年寄りの方が、当センターを訪れてくださり、楽しそうにしゃべりをしている光景を見ると、この仕事にやりがいを感じ、これからも頑張ろうと思います。

な条件の下で幾多の危機を克服しつつ、多文化社会としての寛容さと合理主義精神を培ってきたこの国の今後に注目したいところです。

さて、団長始め20名の仲間との8日間を振り返ると、自分の中で、大きく動くものがあつたように思います。私たち女性が日々働く中で感じる違和感、閉塞感を個人の感情レベルで終わらせないためには・より社会的な思考と弾力性を身につけるには・個人と社会のよりよい関係をいかに築き次世代へ継いで行くのか・新たな視点で、深く考えさせられる場面の多い、貴重な体験となりました。

今回のもう一つの研修訪問国はフランス。こちらの少子化対策他についての報告はまたの機会に！

留学生のお正月体験記

。原田ハツエさん宅(大16国)
ハー・フン テウさん

(ベトナム)

ホストファミリーの家は博多の中心にあります。博多の中心にありますが、都会化なんかされていません。和室の家具や食器などは大事に使われていて、何十年経っても流行の物に負けていません。それはとても強い印象でした。

グオン・フエー ティさん

(ベトナム)

日本に来る前、日本のお正月についてちょっと勉強しましたが、それは本を通して知識に過ぎませんでした。初めて伝統的なお正月を過ごすことが出来て本当に感謝しています。



。大部敬子さん宅(大19理)
ダン・ホアティ タインさん

(ベトナム)

初めての日本、初めての家



。森田小夜子さん宅(大16国)
デ ブック・ヤナさん

(ベルギー)

除夜の鐘を突くために観世音寺に連れていって

だいた。お寺の明かりの美しさは、言葉で言い表せないほど素晴らしかった。日本のお正月の例えようもない雰囲気は最高だと思う。

留学生との交流会



1月23日(水) 留学生との新年交流会に山本会長他5名で出かけました。中国の民舞の披露、AKB48や少女時代にも負けないくらい息の合ったダンス。留学生熱演の日本語劇「シンデレラ」。留学生の板についた日本語に一同感心するやら、劇の楽しさに引き込まれて笑うやら・・・。

。中野英美代さん宅(大17被)
コウラさん



上手な著使用でお節料理のお手伝い。

若さと元気をもらった三日間

―正月体験の留学生を受け入れて―

西原 そめ子 (大6食)

日本のお正月を体験してもらうために、福岡女子大学の留学生3名を我が家に受け入れました。中国から来た楊茜さん、何篠璐さん、饒麗霞さんです。みな可愛いお嬢さんたちです。アカネさん、ジョウさん、レイカさんと呼びました。

プされた篠栗南蔵院の世界最大の釈迦涅槃像の見学とお詣りに。夕食後、「三日目はお国料理をご馳走して頂戴」と私が言ったもので、3人は額を寄せ合っ



てのお茶を楽しみました。お菓子は博多銘菓の紅白鶴の子。後はそれぞれ記念撮影。カメラマンは近所に住むセミプロ級の知人に依頼。3人とも大喜びでした。着

三日目 朝、目覚めると寝室はもぬけの殻。階下からは美味しい匂いが漂い上がってきます。一人暮らしにはたまらない幸せです。茶の間で元日の新聞を広げ

私にとっても若さと元気をもらった楽しい三日間でした。日頃は衣装箱の底に眠る着物も、久しぶりに風と陽に当たってもらい嬉しかったことでしょう。

着替えて明日の食材の買い出しに。品物選びは任せ、支払いは私。夕食は焼ききとポルドー産の赤ワイン。変な取り合わせですが彼女らの希望です。後はお喋り。入浴そして就寝。

平成25年度 福岡女子大学公開講座のご案内

「世界を知ろうー学術研究におけるローカルとグローバルー」

受講料：3,000円(全8回分) (高校生・本学学生無料) 13：30～15：00

回	日程	テーマ	講師
1	6 / 8 (土)	北極海が「海」になる - 北極海のガバナンスと国際法 -	深町 朋子 (福岡女子大学准教授)
2	7 / 13 (土)	漱石、明暗双の反転光学	望月 俊孝 (福岡女子大学教授)
3	8 / 10 (土)	華人文化におけるローカルとグローバル	宮崎 聖子 (福岡女子大学准教授)
4	10 / 12 (土)	世界が注目のインド洋地域 - アジアの世紀への期待 -	バスマシリ・ジャヤセーナ (福岡女子大学准教授)
5	11 / 9 (土)	東アジアの「開発」を振り返る： 日本と東南アジアの軌跡から	鈴木 絢女 (福岡女子大学講師)
6	12 / 14 (土)	アジアの経済成長をみる	張 艶 (福岡女子大学准教授)
7	1 / 11 (土)	村上春樹の (非) 現実的世界観	スコット・ピュー (福岡女子大学教授)
8	2 / 22 (土)	韓国における儒教的家族の現代的変容 - グローバル化する「家族」 -	岡 克彦 (福岡女子大学教授)

「Building Practical English Communication Skills」

日 時：5月11日～6月22日の毎週土曜日 (6月8日を除く)、13：00～14：30

受講料：3,000円 (全6回分) ※高校生・本学学生無料

講師：JLake (福岡女子大学AEP担当講師) ※AEP：Academic English Program

定 員：先着30名

対 象：英語で日常会話ができる方、またはTOEIC 350～500点の方

※この講座は、全て英語で行われます。

お申し込み先

福岡女子大学 地域連携センター 女性生涯学習研究部門

〒813-8529 福岡市東区香住ケ丘1-1-1

TEL/FAX：092-661-2728(直通) TEL：092-661-2411 FAX：092-661-2420(代表)

E-mail：rele@fwu.ac.jp URL：http://www.fwu.ac.jp/collaboration/

「わたしーなかまーみんなをつなぐもの ～社会性の心理学～」

受講料：1,000円(全3回分) (高校生・本学学生無料) 13：30～15：00

回	日程	テーマ	講師
1	10 / 5 (土)	共感性とウェルビーイング	鈴木 有美 (福岡女子大学准教授)
2	10 / 19 (土)	仲間体験と社会性の発達	久木山 健一 (九州産業大学准教授)
3	10 / 26 (土)	規範意識の育成	黒川 雅幸 (福岡教育大学准教授)

「続・中国現代文学と九州ー郭沫若の例を中心にー」

日 時：10月24日 (木) 13：00～14：30 受講料：無料

講師：武 継平 (福岡女子大学教授)

古文書で見る江戸時代の京都(3)

「体制に挑む町人ー百姓一揆と打ちこわしー」

日 時：12月13日 (金) 14：40～16：10 受講料：無料

講師：スウェン・ホルスト (福岡女子大学准教授)

※他にも、公開講座や特別講演会が開催される予定です。

詳細はセンターまでお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

《受講方法》

■ハガキ、FAX、E-mailのいずれかに、①受講希望講座名、②氏名(ふりがな)、③住所、④電話番号、⑤年齢をご記入の上、お申し込みください。お電話でも受け付けています。申込受付者は全員受講できますので、受講票等の発送はいたしません。定員を設けている講座は先着順です。

■E-mailで公開講座や講演会の情報を随時発信しています。ご希望の方はお申し込みの際に、その旨ご記入ください。

■学内には駐車場がございません。恐れ入りますが、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

ご提供いただいた個人情報は、公開講座等の実施・運営、本センターからのご案内等に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

新入生の皆さまへ ― 同窓会に入会を ―

- 入学時に入会していただいておりますが、まだの方は、入会手续をお願いします。
- 在学中から「会報」など、OGとのつながりがもて、卒業時は筑紫海会名簿(4,000円)を無料配布しています。
入会手続：筑紫海会事務局 Tel：092-671-6360 Fax：092-692-9185
入会金：30,000円
年次会費：在学中は不要（通常3,000円）

「福岡女子大学同窓会筑紫海会」は、開学4年後の昭和2年に発足し、86年もの歴史ある同窓会で、現在同窓生は約12,200名です。
女子大の同窓生は、なぜか会った瞬間から時空を超えて話がはずみます。卒業して分かる先輩の有り難さ。あなたも、実感してください。

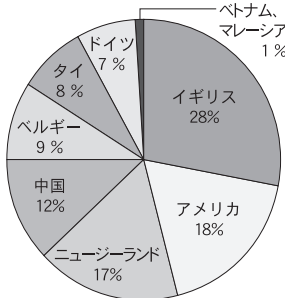
国際化推進基金

国際化推進基金へ皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございます。平成24年度の活用状況をご報告いたします。引き続き、ご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

派遣先一覧
交換留学 (11名)

国名	大学名	数
ベルギー	ルーヴェン大学	3
韓国	梨花女子大学校	2
スウェーデン	ルンド大学	1
アイスランド	アイスランド大学	1
デンマーク	コペンハーゲン大学	1
中国	同済大学	1
タイ	タマサート大学	1
インドネシア	ガジャマダ大学	1

語学研修等 (92名)



ご寄附
ありがとう

914名
17,435,000円
8団体
686,000円

3月31日現在
(同窓会関係分)

この他に、一部海外からの学部留学生に対する奨学金として活用しています。

福岡女子大学 100周年記念事業推進のためのお願い

福岡女子大学は、1923年（大正12年）に前身の福岡県立女子専門学校が開校されてから、2023年（平成35年）に創立100周年を迎えます。100周年事業の一つとして、百年史編纂を企画しております。
輝かしい歴史と伝統を映し出す百年史を編纂するために、ただいま同窓生・卒業生の皆様に資料のご提供をお願いしております。学生時代の写真、教科書や講義のノート、想い出の品々など、形態にこだわらず、本学に関する資料をお寄せいただければ幸いです。
ご協力いただけます方は、下記の連絡先までご一報いただけますでしょうか。また、より親しみのある百年史に仕上げるべく、皆様の「回想録」等も掲載する予定です。個別にインタビューをさせていただくこともあるかと存じます。皆様のご理解とご協力を衷心よりお願い申し上げます。

連絡先 福岡女子大学100周年記念事業推進のためのワーキングチーム
TEL：092-661-2411（代表）
ワーキングチームは同窓会と共同で活動しております。

「教員免許状更新講習」を実施します。

- 【国語】平成25年8月3日(土)～6日(火)
月野教授、工藤客員教授、今井教授、大久保准教授、橋本講師、鈴木講師、矢野教授、渡邊講師、坂本准教授
- 【理科】平成25年8月14日(水)～16日(金)
森田教授、弓削准教授、藤野講師、錦谷准教授、野馬教授、嶋田講師
詳細は福岡女子大学ホームページをご覧ください。

問合せ先 福岡女子大学 地域連携センター 教員免許状更新講習担当
Tel:092-661-2411(代表)

ご卒業

おめでとう

ご入学



2013.3.22



2013.4.4

平成25年度の入学式においては、女専【第1回～27回】、及び大学【第1回(卒後59年)・第10回(卒後50年)・第20回(卒後40年)・第30回(卒後30年)】の卒業生(福岡市在住)へ招待状が送られ、紹介が行われました。
今号より個人情報保護のため、卒業生・新入学生のお名前の公表を控えさせていただきます。

平成25年 進学先一覧

平成25年4月9日現在

国文学科	九州大学大学院 比較社会文化学府 日本社会文化専攻	1
	福岡女子大学大学院 文学研究科 国文学専攻	1
	福岡教育大学 特別支援教育特別専攻科	1
英文学科	大分大学大学院 教育福祉科学部・教育学研究科	1
	九州大学大学院 統合新領域学府 オートモーティブサイエンス専攻	1
環境理学科	九州大学大学院 生物資源環境科学府 生命機能科学専攻	1
	九州大学大学院 医学系学府 医科学専攻	1
	福岡女子大学大学院 人間環境学研究科 環境理学専攻	2
栄養健康科学科	徳島大学大学院 栄養生命科学教育部	1
生活環境学科	九州大学大学院 芸術工学府 芸術工学専攻	1
	九州大学大学院 人間環境学府 都市共生デザイン専攻	1
	鹿児島大学大学院 理工学研究科 建築学コース	1
	奈良女子大学大学院 人間文化研究科 生活健康・衣環境学専攻	1
計		14

平成25年 主な就職先

玄洋高校・早良高校(非)、福岡県教員(中学校)、筑紫中央高等学校(助手)、小倉東高等学校(助手)
城東高等学校、博多女子高等学校、福岡雙葉高等学校、千早会 若宮保育園
宮崎市上級、福岡県警、福岡県警(事務)、東京都栄養職員
九電工、積水ハウス、積水ハウスリフォーム、新日鉄住金エンジニアリング、牧野電設
ダイキンアブライドシステムズ、ダイクレ、持田製薬、ノバルティスファーマ、クック・チャム、フランソア、再春館製薬所、友樹飲料、山口油屋福太郎、あわしま堂、ブラッツ、ロック・フィールド、久原家、カクダイ、トリニティアーツ
シティアスコム、VSN、九州ビジネス、データベース
日本航空、九州旅客鉄道、ヤマト運輸、BLUE ZOO
永池、エフ・ティ・エス、ケンコーコム、キャメル珈琲、エバーライフ、新日本製薬、キシヤ、ヤマエ久野、ケーオー産業、ミスターマックス、新出光、福岡トヨタ自動車、ザグザグ(ドラッグストア)、ウィークス、正晃
KCカード、共栄火災海上保険、三菱UFJニコス、全国共済農業協同組合連合会宮崎県本部、日本生命保険、楽天カード、ゆうちょ銀行、第一生命保険、とびうめ信用組合、九州カード、福岡県信用保証協会、三井住友信託銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、西日本シティ銀行
Good不動産
法華倶楽部、ロイヤルホールディングス、トリドール、Il Sol Levante、ピエトロ健和会、総合メディカル、宗像セントラルクリニック、福岡徳洲会病院、親愛、麻生、エルダーサービス、アイロム、飯塚病院、国立病院機構 九州ブロック事務所、年長者の里、広島常光福祉会、桜会、松江赤十字病院、水ノ江内科皮膚科小児科医院、英進館、東京アカデミー、イッティージャパン、イーオン・セントラル・ジャパン、安達総合企画、さなる九州
郵便局、JAからつ、JA福岡市、JA北九州
太平環境科学センター、チューケン日本医薬中央研究所、再生医療センター
ティクアンドギヴ・ニーズ、山田屋、クイック福岡、ANAエアポートサービス、スタジオアリス、ANA福岡空港、パコラ、ユーコー、イービーエム、エイコーウェル、ケイエム、富士産業、LEOC、高齢・障害・求職者雇用支援機構、きょうとう、高見、縁

香椎今昔 (第2回)

駅前食堂 宇宙軒は今

前号でJR香椎駅を紹介したところ、駅近くにあった食堂「宇宙軒は今？」というお尋ねが舞い込んだ。宇宙軒は私たちの記憶では香椎駅そばだが平成11年に香椎宮参道に移転したとのこと。その参道に現在の宇宙軒をお尋ねした。2代目の重本武治さんと息子の3代目社長雅治さんが快く質問に応じてくださった。



現在の参道店

戦後の駅前食堂では「よし本」が一番古く宇宙軒は2番目。(よし本は今も当地に健在)
宇宙軒の開店は1957年(昭和32年)旧ソ連世界初の人工衛星スプートニク1号打ち上げ成功の頃と重なり、宇宙軒という名前もこれが由来とか。



なつかしい駅前店

「昔の香椎駅は学生さんが多く乗り降りする駅でね。駅そばにある宇宙軒はもちろん女子大の方にも利用していた。今のようには外食するお店は少なくなりましたからね。開店の頃は支那そばと言っていたのよ。」



(取材 広報)

話を聞きながら、不思議な名前の「宇宙軒」と当時の女子大でしる寮が坂道1本でつながり、この取材成功！と喜ぶ。取材者2人は、すっかりおしゃべりな通りに様変わりしている橋の参道をあとにした。